

この度、あしぎん景気動向調査(第 128 回あしぎん景況調査、第 67 回県内産業景気動向調査)の結果がまとまりましたので、別紙の通り発表させていただきます。今回のポイント及び概要は下記の通りです。

記

1. あしぎん景況調査のポイント

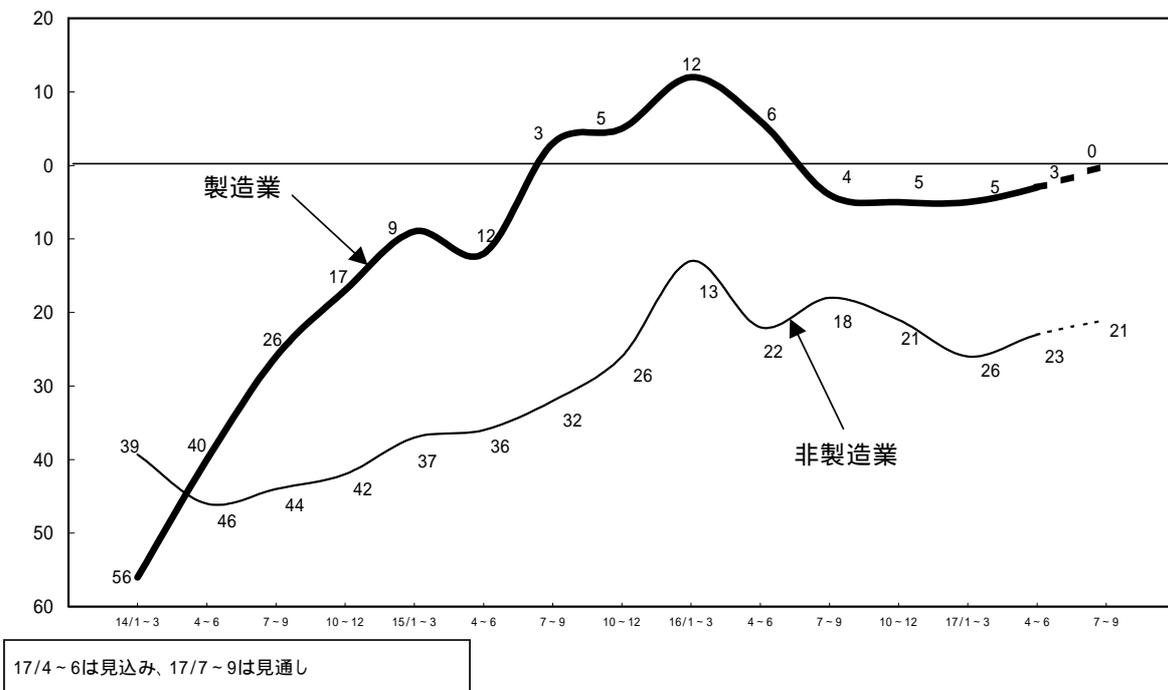
企業の景況感は、踊り場的な状況にある。

今期(17年4~6月期)の業況判断D.I.値は、製造業が 3、非製造業が 23 となった。前期(17年1~3月期)に比べ、製造業は2ポイント、非製造業は3ポイントそれぞれ改善した。

来期(17年7~9月期)は今期に比べ、製造業が3ポイント、非製造業が2ポイントそれぞれ改善する見通しである。

製造業では、大企業を中心とした生産活動に力強さがみられないことなどから、業況判断D.I.値が4四半期連続で悪化企業超となり、回復に向けた足取りの重い状況が続いている。一方、非製造業では、足元で一部業種の売上が増加するなど持ち直しに向けた動きがみられるものの、全体では横ばい圏で推移している。

業況判断D.I.値



本件に関するお問い合わせ先 : 融資本部 伊藤 028-626-0443

2. 県内産業景気動向調査のポイント

企業の景況感は、踊り場的な状況にある。

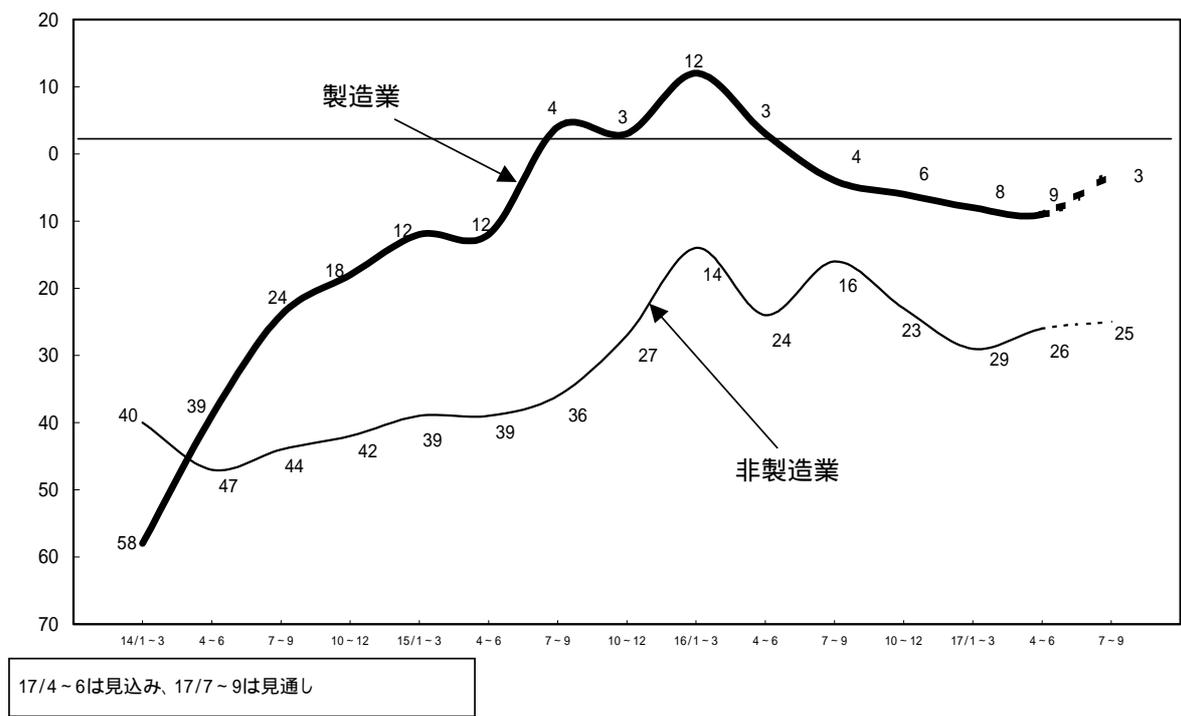
今期（17年4～6月期）の業況判断D.I.値は、製造業が9、非製造業が26となった。前期（17年1～3月期）に比べ、製造業は1ポイント悪化したものの、非製造業は3ポイント改善した。

来期（17年7～9月期）は今期に比べ、製造業が6ポイント、非製造業が1ポイントそれぞれ改善する見通しである。

製造業では、主要業種において生産の減少などを背景に足元で回復に向けた動きがみられないことなどから、業況判断D.I.値が5四半期連続で悪化し、足踏み状態となっている。

一方、非製造業では、一部業種が大幅に改善したことなどから業況判断D.I.値が3四半期ぶりに上昇に転じたものの、全体では横ばい圏の動きとなっている。

業況判断D.I.値



3. 概要

(1) あしぎん景況調査

製造業

ア) 業況

業況判断D.I.値の今期見込み(17年4～6月期)は前期実績を2ポイント上回った。業種別にみると、精密機械、鉄鋼・非鉄など5業種が悪化したものの、木材・木製品、プラスチックなど5業種が改善した。

イ) 生産

生産・売上D.I.値の今期見込みは11と前期実績を1ポイント下回った。業種別にみると、プラスチック、繊維品など4業種が改善したものの、一般機械、紙・パルプ、輸送用機械など9業種が悪化した。

ウ) 経常利益

前年比増減D.I.値の今期見込みは2と前期実績を4ポイント上回った。業種別にみると、精密機械、電気機械など3業種が悪化したものの、化学品、飲・食料品など7業種が改善した。

エ) 仕入価格・販売価格

仕入価格D.I.値の今期見込みは58と前期実績を2ポイント上回った。また、販売価格D.I.値は15と前期実績を5ポイント上回った。

オ) 設備投資

実施企業割合の今期見込みは77%と前期実績を2ポイント上回った。また、投資額D.I.値の今期見込みは37と前期実績を8ポイント上回った。

カ) 雇用

前年比増減D.I.値の今期見込みは4と前期実績を3ポイント上回った。業種別にみると、輸送用機械、木材・木製品など5業種が悪化したものの、窯業・土石、金属製品など7業種が改善した。

非製造業

ア) 業況

業況判断D.I.値の今期見込みは23と前期実績を3ポイント上回った。業種別にみると、卸売、建設が悪化したものの、小売、サービスは改善した。

イ) 売上

生産・売上D.I.値の今期見込みは12と前期実績を5ポイント上回った。業種別にみると、運輸、卸売、建設が悪化したものの、サービス、小売が改善した。

ウ) 経常利益

前年比増減D.I.値の今期見込みは21と前期実績を3ポイント下回った。業種別にみると、小売、建設が改善したものの、卸売、運輸、サービスは悪化した。

エ) 仕入価格・販売価格

仕入価格D.I.値の今期見込みは26と前期実績を7ポイント上回った。また、販売価格D.I.値は20と前期実績を3ポイント上回った。

オ) 設備投資

実施企業割合の今期見込みは56%と前期実績を5ポイント上回った。また、投資額D.I.値の今期見込みは43と前期実績を5ポイント上回った。

カ) 雇用

前年比増減D.I.値の今期見込みは2と前期実績を6ポイント上回った。業種別にみると、運輸は悪化したものの、小売、サービス、卸売は改善した。

(2) 県内産業景気動向調査

製造業

ア) 業況

業況判断D.I.値の今期見込み(17年4～6月期)は前期実績を1ポイント下回った。業種別にみると、木材・木製品、プラスチックなど3業種が改善したものの、鉄鋼・非鉄、精密機械など8業種が悪化した。

イ) 生産

生産・売上D.I.値の今期見込みは8と前期実績を6ポイント下回った。規模別にみると、大企業は11ポイント、中小企業は4ポイントそれぞれ悪化した。

ウ) 経常利益

前年比増減D.I.値の今期見込みは8と前期実績と同ポイントとなった。また、今期の水準D.I.値は11と前期実績を10ポイント下回った。

エ) 仕入価格・販売価格

仕入価格D.I.値の今期見込みは62と前期実績を3ポイント上回った。また、販売価格D.I.値は18と前期実績を4ポイント上回った。

オ) 設備投資

実施企業割合の今期見込みは76%と前期実績を3ポイント上回った。また、投資額D.I.値の今期見込みは32と前期実績を5ポイント上回った。

カ) 雇用

前年比増減D.I.値の今期見込みは5と前期実績を2ポイント上回った。また、今期の適正水準比D.I.値は3と前期実績を2ポイント上回った。

非製造業

ア) 業況

業況判断D.I.値の今期見込みは26と前期実績を3ポイント上回った。業種別にみると、建設、卸売、運輸が悪化したものの、小売、サービスは改善した。

イ) 売上

生産・売上D.I.値の今期見込みは13と前期実績を7ポイント上回った。規模別にみると、大企業は6ポイント、中小企業は8ポイントそれぞれ改善した。

ウ) 経常利益

前年比増減D.I.値の今期見込みは23と前期実績を1ポイント上回った。また、今期の水準D.I.値は7と前期実績を2ポイント上回った。

エ) 仕入価格・販売価格

仕入価格D.I.値の今期見込みは22と前期実績を7ポイント上回った。また、販売価格D.I.値は26と前期実績と同ポイントとなった。

オ) 設備投資

実施企業割合の今期見込みは57%と前期実績を5ポイント上回った。また、投資額D.I.値の今期見込みは41と前期実績を4ポイント上回った。

カ) 雇用

前年比増減D.I.値の今期見込みは1と前期実績を4ポイント上回った。また、今期の適正水準比D.I.値は2と前期実績を3ポイント上回った。